



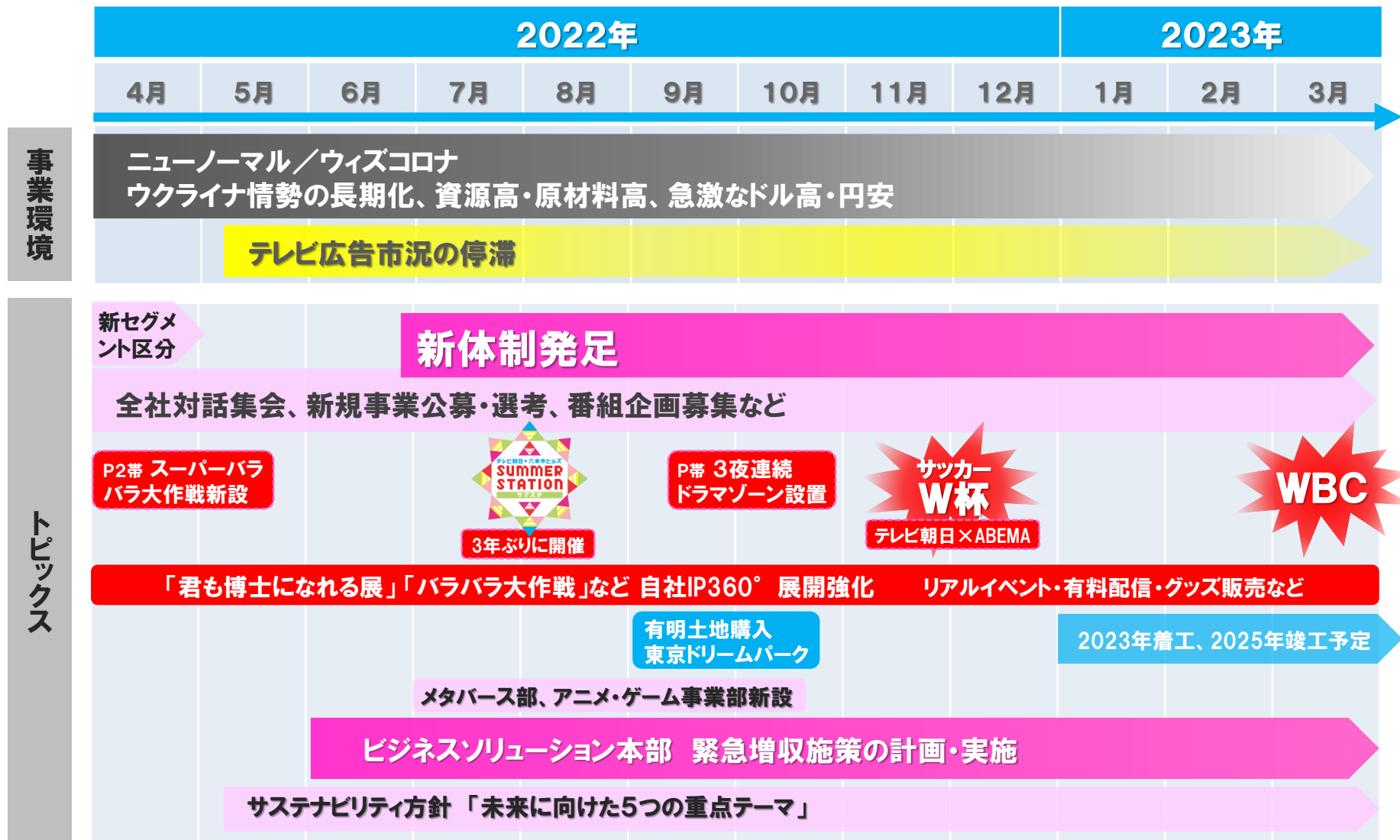
2023年3月期 決算説明会

2023年5月16日



代表取締役会長 早河 洋

急激な市況変化での取り組み



連結業績

	2021年度	2022年度	前期比	増減率
(単位: 百万円)				
売上高	298,276	304,566	+ 6,290	+ 2.1%
営業利益	21,431	14,503	△ 6,928	△ 32.3%
経常利益	26,443	23,157	△ 3,285	△ 12.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	20,999	16,603	△ 4,395	△ 20.9%

広告市況は停滞も増収、営業利益以下は減益

2022年度の主なトピックス

視聴率

個人全体 全日・P 1位（全日は開局以来1位タイ）
世帯 全日・G・P 3冠達成 

広告収入

地上波広告収入2位維持 スポットシェア拡大
BS放送収入 過去最高

インターネット

動画広告 売上高とシェアを急拡大
地上波×ABEMA サッカーW杯中継 新しいメディアの形

グループ会社

BS朝日、シンエイ動画 売上高・営業利益過去最高
テレビ朝日ミュージック 収益拡大

株主還元

普通配当40円＋特別配当10円(予定)

2022年度視聴率

(期間: 22/4/4 ~ 23/4/2)

【個人全体】	テレビ朝日	日本テレビ	TBS	フジテレビ	テレビ東京
全日 (6-24時)	①  3.6 (-0.2)	① 3.6 (-0.4)	③ 2.8 (-0.2)	④ 2.4 (-0.5)	⑤ 1.2 (-0.2)
ゴールデン (19-22時)	② 5.6 (-0.2)	① 5.8 (-0.4)	③ 4.3 (-0.3)	④ 3.8 (-0.7)	⑤ 3.2 (-0.3)
プライム (19-23時)	①  5.6 (-0.2)	② 5.4 (-0.4)	③ 4.2 (-0.3)	④ 3.8 (-0.6)	⑤ 2.8 (-0.3)
プライム2 (23-25時)	② 2.0 (-0.1)	① 2.7 (-0.3)	③ 1.8 (-0.2)	④ 1.7 (-0.1)	⑤ 0.7 (-0.2)

【世帯】	テレビ朝日	日本テレビ	TBS	フジテレビ	テレビ東京
全日 (6-24時)	①  6.6 (-0.6)	② 6.4 (-0.8)	③ 5.1 (-0.5)	④ 4.3 (-1.0)	⑤ 2.3 (-0.3)
ゴールデン (19-22時)	①  9.5 (-0.6)	② 9.3 (-0.8)	③ 7.0 (-0.6)	④ 6.2 (-1.1)	⑤ 5.5 (-0.7)
プライム (19-23時)	①  9.6 (-0.7)	② 8.8 (-0.9)	③ 7.0 (-0.7)	④ 6.2 (-1.1)	⑤ 4.8 (-0.7)
プライム2 (23-25時)	② 3.7 (-0.4)	① 5.0 (-0.8)	③ 3.5 (-0.4)	④ 3.2 (-0.3)	⑤ 1.5 (-0.3)

※ Oの数字は民放順位、下段の()は前期比 (出典: ビデオリサーチ調べ)

【個人全体】全日は開局以来1位タイ、P1位 【世帯】全日・G・Pの3冠達成！

最強コンテンツが視聴率を牽引

報道情報



5.2% / 9.4%

3年連続同時間帯トップ



1部 2.8% / 5.5%

2部 3.2% / 6.2%

1部は9年連続同時間帯トップ

2部は初の同時間帯トップ

報道
STATION

6.0% / 10.7%

4年連続同時間帯トップ



5.3% / 9.2%

2年連続同時間帯トップ



6.3% / 10.9%

初の同時間帯トップ

ドラマ

民放連続ドラマトップ10に
6作品がランクイン!

相棒21

サトラベルナース
THE TRAVELNURSE

未来への10
カウント

特捜9
season 5

刑事7人

警視庁 捜査一課長

警視庁
アウトサイダー

六本木クラス
Roppongi Class

科捜研の女
2022

バラエティ

週末の番組中心に安定的に
高視聴率獲得



Xスーパーバラバラ大作戦

スポーツ

大型スポーツイベント中継が
歴史的な高視聴率を獲得!

◆サッカーW杯カタール2022
地上波10試合・ABEMA全64試合中継

◆2023WBC
中継4試合全て個人20%/世帯40%以上

ビジネスソリューション本部



4部門の一体運用でコンテンツ力を生かした
様々な**増収策**を迅速に推進

ビジネスソリューション本部

ネット連動企画



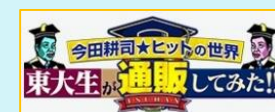
番組連動CM企画



単発増収企画



ビジネス増収企画



積極的なコンテンツ360° 展開が収益に貢献

経営計画2023-2025

BREAKOUT STATION !

新しい時代のテレビ朝日



定量目標

視聴率



TRIPLE CROWNS !

2025年度までに年間・年度での個人全体視聴率 **3冠達成 !**

連結業績

2025年度までに

売上高
3,300億円

営業利益
200億円

経常利益
250億円

親会社株主に帰属する当期純利益
200億円

を目指す

成長投資

戦略投資枠 **500億円**

タイムテーブル(4月改編)

	月	火	水	木	金	土	日
19時台	帰れマンデー 見つけ隊！！	家事ヤロウ!!!	隣のブラボー様	ニンチド調査 ショー	ザワつく！ 金曜日	博士ちゃん	ナニコレ 珍百景
20時台	10万円で できるかな	有吉クイズ	ミラクル9	林修の今、知りた いでしょ！	かりそめ天国	ニュースそう だったのか！！	ポツンと一軒家 (ABC)
21時台	Qさま!!	unknown	特捜9 season6	ケイジとケンジ、 時々ハンジ。	ミュージック ステーション	サタデー ステーション	サンデー ステーション
22時台	報道ステーション					世界動画 ニュース	日曜の夜ぐらいは... (ABC)
23時台	Xスーパ〜パ〜パ〜ラ大作戦X			アメトーーク！	波よ聞いてくれ	帰ってきたぞよ！ コタローは1人暮らし	関ジャム 完全燃SHOW
	激レアさんを 連れてきた。	ロンドンハーツ	かまいガチ			月読くんの禁断お 夜食	
24時台	キョコロヒー	アンタウオッチマン	くりいむナンタラ	テレビ千鳥	出川一茂ホラン ナスD	傑作選等	あざとくて何が悪いの？
	ハマスカ放送部	刺さルール	トゲトゲTV			朝メシまで ワールトプロレスリング	
25時台						NUMAnimation	熱闘！Mリーグ
26時台	パ〜パ〜パ〜ラ大作戦					(ABC)	Get Sports
27時台	新規追加枠					(ABC)	

バラエティー・報道改編

ドラマ改編

4月クールの推移



【4話平均視聴率】

個人全体 3.6%

(世帯 6.4%)

【初回 個人4.3%、世帯7.6%】



【6話平均視聴率】

個人全体 5.6%

(世帯 9.8%)

【初回 個人5.2%、世帯9.4%】



【5話平均視聴率】

個人全体 4.7%

(世帯 8.4%)

【初回 個人4.6%、世帯8.4%】



報道情報ベルト番組 好調を維持

インターネットの取組み

インターネットテレビ局



有料動画配信サービス

TELASA

オウンドメディア



(YouTubeチャンネル)

キャッチアップサービス 動画広告配信プラットフォーム

テレ朝 見逃し

TVer

UltraImpression

データ利活用の推進

インターネットの取組み

インターネットテレビ局



- 9,600万ダウンロード突破
- WAU1,900万前後で推移
- 大幅に収益改善
- ABEMA NEWSの災害報道・緊急会見・生中継などWAUを牽引
- W杯 全64試合中継(無料)、地上波スポーツ中継と連携強化



有料動画配信サービス



- SVOD本店機能
- 地上波コンテンツはじめ、ドラマ スピンオフやバラエティ特別編が会員獲得に貢献
 - 「藤井風テレビ」「全力！SEVENTEEN」「星降る夜に」「六本木クラス」「NICE FLIGHT!」「リエゾン」「相棒」など
 - 「あざとくて何が悪いの」「もっとかまいガチ」「バラバラ大作戦」18番組など
- 23年度中に会員数200万人達成を目指す



インターネットの取組み

OWNメディア

テレ朝 news

- テレビ朝日総合ニュースサイト
- TikTok「テレ朝news」フォロワー数300万人突破（22年12月）



（公式YouTubeチャンネル）

- 登録者数300万人突破（23年1月）、国内メディアとして初
- 速報ニュース中心に24時間配信



（公式YouTubeチャンネル）

- オリジナル動画や地上波連動コンテンツを配信
- アドバイザー連動企画を多数実施

キャッチアップサービス

TVer

- P帯・P2ドラマが牽引し、再生数シェア・広告収入拡大
「星降る夜に」「未来への10カウント」「六本木クラス」「NICE FLIGHT!」など

動画広告配信プラットフォーム

Ultraimpression

- 高精度なターゲティングと良質な広告枠セールスにより収益拡大
- 自社開発体制により、柔軟なシステム連携・構築を実現
- リアルタイム配信の収益化を図る

NOW ON TVer

ショッピングの取組み

販路の拡大とヒット商品創出

- レギュラー番組「じゅん散歩」や特番に加え、新規番組や番組リニューアルを推進
- BS朝日の独自通販展開が伸長
- 食品領域事業など事業領域拡大に注力



Ropp!ng
テレビ朝日グループの通販サイト



BS朝日

メディアシティ

東京ドリームパーク建設 2023年着工予定



エンタテインメントとテクノロジーが融合する発信拠点に！

エンタテインメントホール

コンサートホール

デジタルアート

番組関連イベントを増強し、集客力をパワーアップ

メタバーズ事業

地上波とメタバーズ空間の連動促進

- 22年7月「メタバーズ部」設置
地上波番組とメタバーズ空間の連動を促進
 - 日曜10時「新世界メタバーズTV!!」
 - 連動イベント: サマステ・ヒーローショー「暴太郎戦隊ドンブラザーズ」コラボ、「プロレス総選挙」「クレヨンしんちゃん30周年」コラボ、「アニソン」ファンミーティングなど
- 23年4月 **メタバーズアイドル「めたしっぷ」**誕生
自社IPとして番組・イベント・SNS展開、楽曲リリースなど
- メタバーズでの能動的な「**体験価値**」を高める



アニメ・ゲーム事業

成長領域のIP開発・展開

- 22年7月「アニメ・ゲーム事業部」設置
- アニメ国際展開を促進
 - 4月クール深夜アニメ「僕の心のヤバイやつ」
テレビ朝日×シンエイ動画でアニメ化
NUMAnimation枠として海外販売過去最高額を記録
- 23年4月（株）BookLiveを持分法適用関連会社化
 - IP創出や次世代クリエイターの育成等の連携強化
 - 良質なオリジナル作品のアニメ化、映像化を加速する

僕の心の
THE DANGERS IN MY HEART
ヤバイやつ

BookLive

財務戦略



成長の好循環 ⇒ 株主還元強化へ

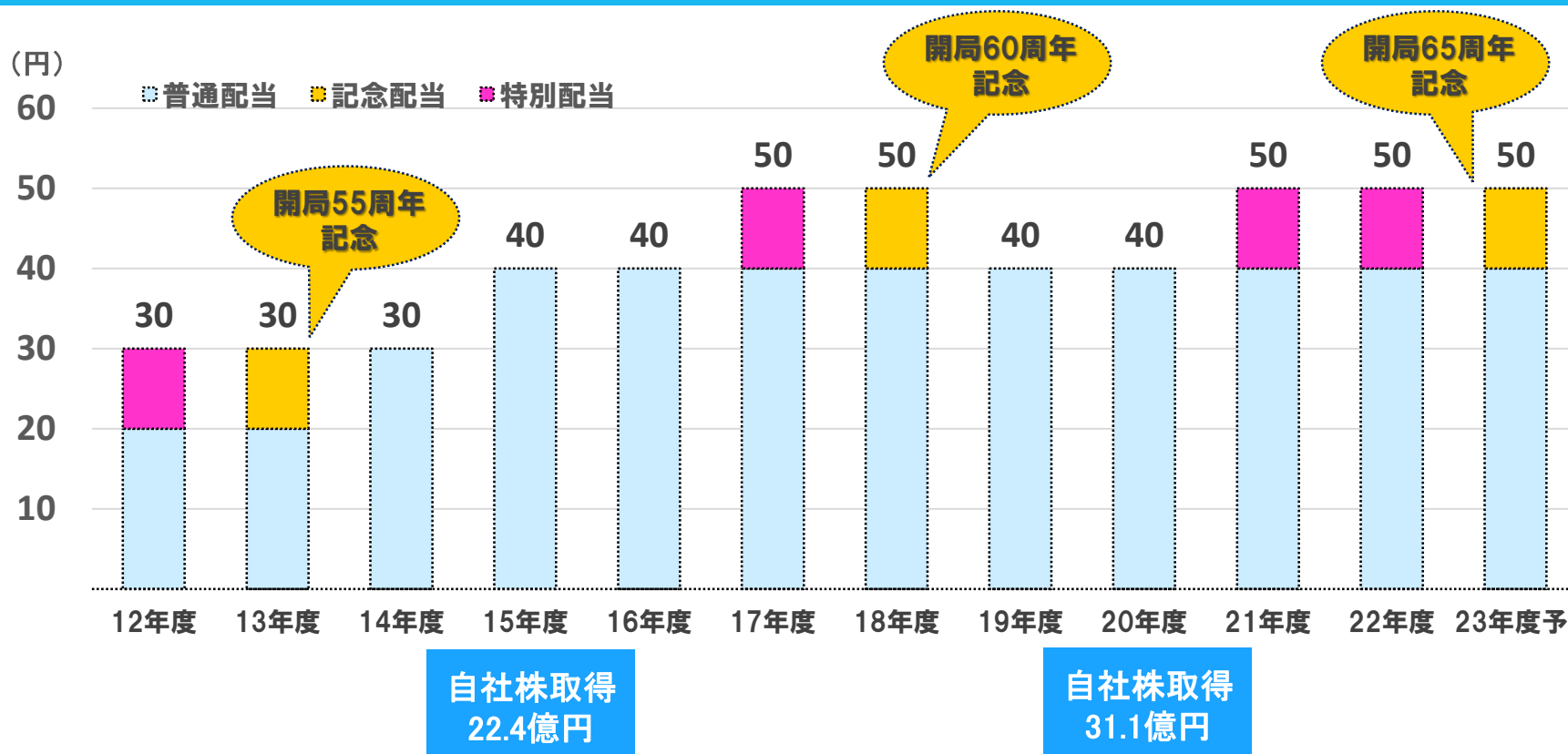
サステナビリティ



- コンテンツを通したSDGs達成に向けた行動を後押し
 - ✓ 「未来をここからプロジェクト×SDGs」ウィーク
 - ✓ 美術廃材を蘇らせる「art to Art Project」
- TCFDに即した気候変動に関する情報開示
- 人的資本に関する方針の策定および社内環境の整備
- DX認定事業者として、AR・VR・メタバースのコンテンツ創造、RPA等の導入による業務効率の改善
- デジタルガバナンス推進事務局の設置と情報セキュリティ対策の強化
- サステナビリティ全般のリスク管理体制の構築



株主還元



【基本方針】

- 安定的な普通配当（＝持続な成長を目指す）
- 記念・特別配当でさらなる還元に努める
- 自己株式の取得も継続的に検討

業績予想

(単位:百万円)

	22年度実績	23年度予想	前期比	増減率
売上高	304,566	313,000	+ 8,433	+ 2.8%
テレビ放送事業	229,937	230,900	+ 962	+ 0.4%
インターネット事業	23,165	27,100	+ 3,934	+ 17.0%
ショッピング事業	19,450	21,100	+ 1,649	+ 8.5%
その他事業	32,013	33,900	+ 1,886	+ 5.9%
営業利益	14,503	15,000	+ 496	+ 3.4%
テレビ放送事業	9,586	8,300	△ 1,286	△ 13.4%
インターネット事業	1,403	1,800	+ 396	+ 28.3%
ショッピング事業	867	2,200	+ 1,332	+ 153.7%
その他事業	2,607	2,700	+ 92	+ 3.6%
調整額	38	—	△ 38	—
経常利益	23,157	20,000	△ 3,157	△ 13.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	16,603	15,000	△ 1,603	△ 9.7%



取締役 角南 源五

連結業績

(単位:百万円)

	2021年度 (参考値)※	2022年度	前期比	増減率
売上高	298,276	304,566	+ 6,290	+ 2.1%
テレビ放送事業	238,745	232,669	△ 6,075	△ 2.5%
インターネット事業	23,016	25,455	+ 2,438	+ 10.6%
ショッピング事業	19,501	19,490	△ 10	△ 0.1%
その他事業	29,443	40,442	+ 10,998	+ 37.4%
調整額	△ 12,430	△ 13,490	△ 1,059	—
営業利益	21,431	14,503	△ 6,928	△ 32.3%
テレビ放送事業	16,653	9,586	△ 7,066	△ 42.4%
インターネット事業	1,392	1,403	+ 10	+ 0.8%
ショッピング事業	1,865	867	△ 998	△ 53.5%
その他事業	1,580	2,607	+ 1,026	+ 64.9%
調整額	△ 60	38	+ 99	—
経常利益	26,443	23,157	△ 3,285	△ 12.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	20,999	16,603	△ 4,395	△ 20.9%

※ セグメント区分の変更にともない、2021年度の数値については、変更後の区分により作成したものを記載

テレビ放送事業

(単位: 百万円)	2021年度 (参考値)	2022年度	前期比	増減率
売上高	238,745	232,669	△ 6,075	△ 2.5%
タイム収入	85,596	81,558	△ 4,038	△ 4.7%
スポット収入	93,545	90,414	△ 3,130	△ 3.3%
番組販売収入	13,456	13,039	△ 417	△ 3.1%
BS・CS収入	25,350	26,070	+ 720	+ 2.8%
その他収入	20,796	21,585	+ 789	+ 3.8%
営業利益	16,653	9,586	△ 7,066	△ 42.4%

タイム収入(地上波)

(単位: 百万円)	2021年度	2022年度	前期比	増減率
上期	43,153	38,500	△ 4,653	△ 10.8%
下期	42,443	43,058	+ 615	+ 1.5%
通期	85,596	81,558	△ 4,038	△ 4.7%

主な増減要因

- 【レギュラー】アドバイザーの広告費の弾力運用がある中、企画提案等でセールスの最大化を図った
- 【単発】前期の東京五輪・北京五輪、世界体操・新体操などの反動減があったものの、サッカーW杯カタール大会、WBCなどのセールス好調

スポット収入(地上波)

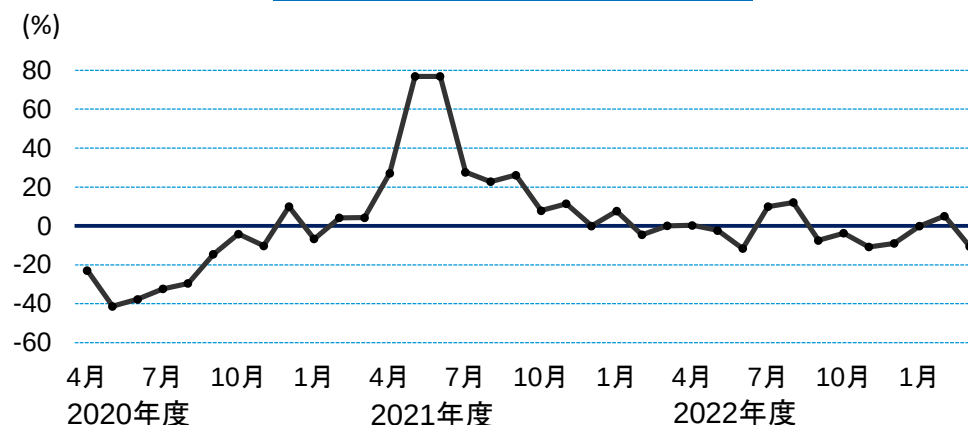
(単位:百万円)	2021年度	2022年度	前期比	増減率
上期	42,918	42,615	△ 303	△ 0.7%
下期	50,626	47,799	△ 2,826	△ 5.6%
通期	93,545	90,414	△ 3,130	△ 3.3%

東京地区投下量シェア

2022年度 22.4%
(前期比 + 0.2pt)

※ シェアについては見込

前年同月比推移



番組制作費(地上波)

(単位:百万円)	2021年度 (参考値)	2022年度	前期比	増減率
上期	37,436※	36,080	△ 1,356	△ 3.6%
下期	37,303※	41,242	+ 3,938	+ 10.6%
通期	74,740※	77,323	+ 2,582	+ 3.5%

※ セグメント区分の変更にともない、前年同期の番組制作費の一部を組み替え

主な増減要因

- 【レギュラー】 枠変更、枠移動、コンテンツ強化に伴い弾力的に運用
- 【単発】 サッカーW杯カタール大会、WBCなど

インターネット事業

(単位: 百万円)	2021年度 (参考値)	2022年度	前期比	増減率
売上高	23,016	25,455	+ 2,438	+ 10.6%
営業利益	1,392	1,403	+ 10	+ 0.8%

TELASA

テレ朝▶見逃し



TVer

UltraImpression

ショッピング事業

(単位: 百万円)	2021年度 (参考値)	2022年度	前期比	増減率
売上高	19,501	19,490	△ 10	△ 0.1%
営業利益	1,865	867	△ 998	△ 53.5%



その他事業

(単位: 百万円)	2021年度 (参考値)	2022年度	前期比	増減率
売上高	29,443	40,442	+ 10,998	+ 37.4%
営業利益	1,580	2,607	+ 1,026	+ 64.9%

<主なその他事業収入>

(単位: 百万円)

	21年度 (参考値)	22年度	前期比	増減率
音楽出版	7,342	9,821	+ 2,478	+ 33.8%
イベント	4,305	8,157	+ 3,851	+ 89.4%
機器販売・リース料	4,923	5,608	+ 685	+ 13.9%
出資映画	1,664	3,996	+ 2,331	+ 140.1%
DVD	990	1,753	+ 763	+ 77.1%

その他事業 増減要因

音楽出版	● ケツメイシ「KTM TOUR 2022」のツアーや平井大「THE BEACH TRIP 2022」のイベントが大きく貢献 ● グッズ販売も好調に推移し、<u>増収増益</u>
イベント	● コロナ感染拡大の影響による開催制限が緩和され、恒例の大型イベント中心に好調に推移したことなどにより大幅な<u>増収増益</u>
機器販売・リース	● イベント・コンサートに関連する機材レンタル等が持ち直し、<u>増収増益</u>
出資映画	● 「映画クレヨンしんちゃん もののけニンジャ珍風伝」「映画ドラえもん のび太と空の理想郷」が好調に推移 ● 大型作品の出資が年度後半に続いたことなどにより<u>増収減益</u>
DVD	● プライム・プライム2の人気ドラマのDVD・Blu-ray販売が好調に推移し<u>増収減益</u>

設備投資・減価償却費

【設備投資】

(単位: 億円)

	21年度	22年度	前期比	増減率	23年度 (予想)
連結	80.2	152.8	+ 72.5	+ 90.4%	145.0
テレビ朝日	75.7	143.2	+ 67.5	+ 89.1%	131.0

【減価償却費】

(単位: 億円)

	21年度	22年度	前期比	増減率	23年度 (予想)
連結	102.9	101.4	△ 1.4	△ 1.4%	101.0
テレビ朝日	84.9	83.4	△ 1.4	△ 1.7%	82.0

業績予想

(単位: 百万円)

	22年度実績	23年度予想	前期比	増減率
売上高	304,566	313,000	+ 8,433	+ 2.8%
テレビ放送事業	229,937	230,900	+ 962	+ 0.4%
インターネット事業	23,165	27,100	+ 3,934	+ 17.0%
ショッピング事業	19,450	21,100	+ 1,649	+ 8.5%
その他事業	32,013	33,900	+ 1,886	+ 5.9%
営業利益	14,503	15,000	+ 496	+ 3.4%
テレビ放送事業	9,586	8,300	△ 1,286	△ 13.4%
インターネット事業	1,403	1,800	+ 396	+ 28.3%
ショッピング事業	867	2,200	+ 1,332	+ 153.7%
その他事業	2,607	2,700	+ 92	+ 3.6%
調整額	38	—	△ 38	—
経常利益	23,157	20,000	△ 3,157	△ 13.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	16,603	15,000	△ 1,603	△ 9.7%

広告収入 (地上波)

タイム	スポット	広告収入 計
△ 2.5%	+ 2.9%	+ 0.3%

番組制作費 (地上波)

(単位: 百万円)

23年度予想	前期比
78,500	+ 1.5%

資料に記載されている当社の計画、見通しなどのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から作成されたものであり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。

実際の業績は様々な重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

<https://www.tv-asahi.co.jp/IR/>

IRホームページの充実にも努めております。ぜひ一度ご覧ください。

